

つなげる力を、明日のために。トークネットのコミュニケーションマガジン [ジョイント]

JoinT



特集「絆をつなぐ」 踊りに込めて思いを届ける

スパリゾートハワイアンズ・ダンシングチーム／リーダー 大森梨江

[震災復興企画]

いま伝えたい、福島のこと

フラガールの軌跡

福島ユナイテッドFC次の舞台へ

新島八重の会津魂

[導入事例 JoinT's eye]

新聞発行を支えた「通信回線の二重化」

河北新報社様

vol. 02
表紙 “夢をつなぐ スタート”



聞き手
TOHNet 営業部
多田祥恵

特集「絆をつなぐ」

福島県いわき市、常夏の楽園「スパリゾートハワイアンズ」でダイナミックな踊りと素敵な笑顔で観客を魅了するフラガール。チームのまとめ役であるリーダーの大森梨江さんに、東日本大震災のこと、これからの思いなどを、営業部の多田祥恵が伺いました。



大森梨江（おおもり りえ）
福島県双葉町出身。2004年常磐音楽舞踊学院入学。第40期生フラガール。2009年サブリーダー、2012年6月リーダーに就任。ソロダンサーに与えられるハワイアンネームは「モアナ梨江」。モアナはハワイ語で「大きな海」の意味。

前に進む決意とパワー 踊りに込めて思いを届ける

スパリゾートハワイアンズ・ダンシングチーム リーダー 大森梨江

温かい言葉をいただき、前に進もうという力になりました。

全国キャラバンへ

チームの中には避難所生活を経験したメンバーも。大森さん自身も福島第一原発から2~3キロの双葉町に住んでいました。当時は“被災した人”という目で見られるのが嫌だったそうです。「全国キャラバンは5月3日、いわき市内にある避難所での慰問公演からスタートしました。避難所の状況を身近に感じていただけに、踊ったという気持ちと、喜んでいただけただろうかという不安と、複雑な思いがありました」

けれど、いざ行ってみると逆に励ます。大きく背中を押されたと言います。「驚くほどたくさんの温かい言葉をいただきました。『再開したら必ずハワイアンズに行きます』と言っていただけ、自分たちにできることをしっかりとやる」と決意しました。双葉町の人たちが避難していた埼玉県加須市の避難所を訪れた際も、涙を浮かべながら『ありがとうございました』と言つてくださって。フランガールだからこそ伝えられることがあります。『被災した人』という目で見られるんだと思いました。そこでようやく“被災した人”という目で見られることが対する思いがふつされましたね」

全国キャラバンは約半年間、福島県や東北各県の被災地、長野県北部、大地震の被災地、九州や中国地方の炭鉱やりの地と26都府県、そして韓国ソウル市の125カ所を巡り、公演回数は247回に上りました。こうして活動は高い評価を得て、2011年度の観光庁長官表彰を受賞しました。



写真右上／全国キャラバンで皆さんからいただいた寄せ書き
下／2011年5月3日、全国キャラバンのスタートとなったいわき市内の避難所
左／2011年8月1日、JR上野駅「来てくんちぇいわき・福島 全国キャラバン」

焦らず、自分らしく。自分のペースでいけばいい。

一致団結の精神で

常磐音楽舞踊学院の最高顧問力添伊那二早川先生が言われた「舞台の上ではどうなにづらしても笑顔を忘れないこと。そして、熱く、美しく、希望を持つ、自分の思いを伝えてください」の言葉どおり、全国を笑顔で駆け巡った皆さん。苦労も多かったのは想像します。

「会場の大きさに合わせてダンサーのポジションを決めていきます。私は当時サブリーダーで、前リーダーがその場でぱっと判断してまとめていくのをサポートするという立場だったので、できるだけリーダーがスマーズにできるようにと心がけていました。お互い思いやりをもつて一致団結することで、さらに家族のような絆が生まれたのも大きな財産でした」

踊る場所を得たことも心の支えになりました。お互い思いやりをもつて一致団結することで、さらに家族のような絆が生まれたのも大きな財産でした」

そうした経験を経て、2012年6月リーダーにとのお話をいただいたときは、どんな気持ちだったのでしょうか。フレッシュの一言でした。みんなをまとめていくようなタイプではないので、私には務まらないのではと思いました。でも、前リーダーから「自分らしく、自分のペースでいけばいいから」と言われてラクになりました。焦らず、少しずつ前に進めばいいんだ、いい経験、いい試練になるはず、とプラスに考へるようにしました」

私たちにできること

笑顔を絶やさず、ダイナミックかつしなやかな踊りで観客を魅了するスパリゾートハワイアンズのフラガールの皆さん。その華やかなステージの裏には、たゆまぬ努力とチームの絆がありました。フラガール36名のまとめ役としてチームを率いるリーダーの大森さんに「絆をつなぐ」について伺います。

「3月11日のあの時間、私たちダンシングチームは昼のショーが終わり、夜のショーに向けて控え室で準備をしていました。地震後はお客さまとともに全員無事に避難しましたが、施設の被害が大きく全館休館となり、1ヶ月ほど自宅待機になりました。最初の1週間くらいは水道も電気も使えない、電話もなかなか繋がらない。生活するのがやっとという状況でした。その後、少しずつ連絡がとれるようになりました。そこで実現したのが全国キャラバンです」

4月22日によくレッスンを再開。一人も欠けることなく集まりました。「こんなに長い時間会わないといふことがなかつたので、久しぶりにメンバー全員が揃って再会できたことは本当にうれしかったです」

夢をカタチにする力

リーダーになって9ヶ月。大森さんは自分少しずつ変わってきたと言います。
「精神的に強くなりましたね。まだ至らないところはたくさんあります、足りない部分は日々学びながら、という感じです。いろいろな経験をして絆がより深まりましたし、仲間がいるから頑張れます」

踊り以外の仕事も増えたという大森さん。震災復興のシンボルとして取材されることも多く、初めの頃はとまどってばかりだったそうです。
「避難所の慰問公演のときは、どうしてこういうところを撮るんだろうという気持ちの方が強かったです。でも取り上げていただくと大きな反響があります。私たちが発信することで皆さんに知ってもらえる。福島の今を理解してもらうことで、それが復興に繋がればいいなと思っています。自分が経験したことを力タチに残して、次の世代へ伝えいくこともできますし」

復興のためにできることがあるのがうれしい、と話す大森さんの瞳は力強く輝いていました。小学1年生の頃夢見た「フラガールになる」という思いを持ち続け、成し遂げた大森さんのこれから夢とは。

「皆さんから『いわきが元気にならないと私たちも元気になれない』という言葉をたくさんいただきました。また猛暑の中、足を留めて見てくださいましたお客様のこととは忘れられません。今回のことでの多くの経験をさせてもらったので、恩返ししていきたいですね」

足りない部分は日々学びながら



写真右／ショの前にフォーメーションの確認。その日の勤務シフトによって人数や役割が変わります。中央／サモアならではのコニカルな仕草が特徴的踊り。左／ステージネームを探されたダンサーだけが踊ることを許されている伝統のソロダンス。映画「フラガール」で芦井優が演じたタヒチの踊り。

スパリゾートハワイアンズ
福島県いわき市常磐藤原町藤平50
TEL:0246-43-3191(代表)
<http://www.hawaiians.co.jp/>

仲間がいるから頑張れる。

未来をあきらめない

皆さんからもらった心の絆や仲間の絆を繋いで次の世代へ渡せるように、感謝の気持ちを忘れずに一日一日大切に踊り続けていきました。「私たちの仕事は体力勝負です。特別なことはしていませんが、しっかり食べて、しっかりと休んで、しっかり遊びことでしようか」

一昨年10月（2011年10月）に部分営業再開、昨年2月（2012年2月）に全面営業を再開し、連日多くのお客様まで賑わいを見せるスパリゾートハワイアンズ。今年1月からの「グランドボリネシアンショーケ」（夜のショーケ）のテーマは「イマ・未来へ」。イマとは、ハワイ語で「前進」という意味。「福島」を思い、復興に向かって未来をあきらめずに前進していくこういう願いを込めたステージです。

「被災した皆さん、安心して生活できる日がくることを願っています。できる日がくることを願っています。いわきは相双地区の中で警戒区域に一番近い場所です。私自身もここでバラバラになつた友人と再会したように、スパリゾートハワイアンズができる日がくることを願っています。また、福島は浜通り、中通り、会津地方とそれぞれに自慢できるところがたくさんあります。笑顔で再会できる場所になればいいなと思っています。また、福島は浜通り、中通り、会津地方とそれぞれに自慢できるところがたくさんあります。ぜひ福島に足を運んで、福島の今を感じてほしいですね」

インタビューを通して感じた 「つなぐ思い」とは…



辛い思いを抱えながらも笑顔を絶やさない大森さん。

前向きに取り組むその姿の奥には、
リーダーとしての使命感と仲間を信じる絆がありました。

正確さが求められるからこそ、連携しながら 一日一日せいいっぱい努力することが大切

TOHKnet営業部営業推進グループ
多田祥恵
技術部で3年勤務したのち、女性社員でも数少ない専門職、営業SEへ。現在は、お客様のよりよい通信環境の設計に携わっています。

正確さが求められるからこそ、連携しながら一日一日せいいっぱい努力することが大切

ステージで見せる情熱的な踊りから、パワフルな方という印象を受けましたが、お会いしてみると物腰の柔らかい、清楚な女性という印象に変わりました。また、言葉を一つ一つ選んで話される姿に、リーダーとしての責任感や強い信念を感じました。

震災の被害に遭われながらも、全國に元気を届けたフラガールの皆さんですが、その裏にあるご苦労を思うと頭が下がります。辛い思いをしていながら、清潔な女性という印象に変わりました。また、「言葉を一つ一つ選んで話される姿に、リーダーとしての責任感や強い信念を感じました。

私が携わっている業務は、お客様が抱えている問題や不便さを解決する機器の設定を行うことで、常に正確さが求められます。思い通りに設定でき、お客様のお役に立たときは、とてもうれしいですし、やりがいを感じます。作業は営業など他部門との連携が不可欠です。大森さんがおっしゃっていた团结力や思いやりの気持ちを持つて取り組んでいきたいですね。

女性として参考になったのは、しっかり食べしっかり休むということ。ケーキが大好きで1ホール完食したこともあるというお話を、親近感が湧きました。また、「自分らしく自分のベースで『足りない部分は日々学んでいけばいい』の言葉が心に残りました。私も自分らしく日々せいいっぱい頑張って前に進んでいこうと思います。



東北の海の玄関・小名浜で
海のさまざまな魅力を満喫ください

海、里、山のバランスが良
い福島は、都市機能と自然に
恵まれた豊かな県です。まず
は、温暖な気候で一年中過ご
しやすい浜通りエリアから
ご紹介します。

東北の海の玄関・いわき市
小名浜は国際港として栄え
てきました。福島県沖は黒潮
と親潮がぶつかるため小魚
やプランクトンが豊富な海
の幸の宝庫。さまざまな魚介
類が水揚げされています。
これらの季節はカツオが
おすすめ。かつて土佐人に
「カツオはいわきだ」と言わ
れています。かづおはいわきだ
とあります。

「アクアマリンえぐく
アマリング」などの施設も新設され、子どもたちに海を通して「命の教育」の場を提供しています。ぜひご家族で足を運んでみてほしいですね。

こちらもCHECK! 海を一望できる公園& 獲れたて新鮮な海の幸を堪能して

小名浜東端の三崎公園内にある「いわきマリンタワー」からはいわき市内が見渡せます。「いわき・ら・ら・ミュウ」は、全国から取り寄せた新鮮な魚介が並ぶ「おさかな工房」やレストランが軒を連ねる複合施設。いわきの名産品をまるごと堪能できます。



上／小名浜沿いに立つ「いわき・ら・ら・ミュウ」。右／高さ59.99mの展望塔「いわきマリンタワー」。



人気の三角トンネル「潮目の海」は、まるで海にいるかのような感覚で泳ぐ魚を見ることができます。上写真は南東北の物流拠点、小名浜港。

環境水族館アクアマリンふくしま

福島県いわき市小名浜字辰巳町50 TEL.0246-73-2525
<http://www.marine.fks.ed.jp/>

こんなスポットも
おすすめ!

迫力満点の楽しみが広がるシーサイドエリア



©The Executive Committee of SOMA NOMAOI All Rights Reserved

②市内で発掘された化石や世界の化石を音の演出でダイナミックに展示。③江戸時代の湯屋(銭湯)をモチーフにした1000mの広さを誇る露天風呂。④甲冑に身を固めた500余騎の騎馬武者が腰に太刀、背に旗指物をつけて疾走する姿は迫力満点。

黒潮と親潮が出あう 福島県沖の海の恵みを満喫

Part1 浜通り HAMADORI

地元のコトは地元のヒトに聞くのがイチバン!

東北＆新潟のおすすめ情報を社員の目線で毎回お届け。
今回ナビゲートするのは、福島支社長の菅野淳一。おすすめの地元のネタとは?

わたくし すすめ「情報

VOL.2
福島編

おっ!
すすめ

わたくし
のまちの



Part1 浜通り HAMADORI 絆を胸に、笑顔で、踊り、生きる。 フラガールの軌跡

震災時、使命感をもって踊り続けたフラガールたち。
昭和41年の開業時にも一丸となり危機を乗り越えました。
いわきの人々とフラガールの軌跡とは。

いま伝えたい、 福島のこと

東日本大震災から2年。未曾有の被害を受けた福島ですが
今も昔も地域を思い、未来を信じ、歩みを進めてきた人たちがいます。
今回は、いまだからこそ伝えたい福島のことを
「浜通り」「中通り」「会津地方」のエリア別にご紹介します。

特集 福島
「未来をつなぐ」

困難に立ち向かう強い絆

かつて、いわきの人々の暮らしは「黒いダイヤ」と呼ばれた石炭に支えられていました。ス

パリゾートハワイアンズを運営する常磐興産も、常磐炭礦とい

う本州最大規模の炭鉱でした。家族とともに炭鉱住宅に住み隣近所同士助け合うという暮らし

で育まれたのが「山一家」(いちざんいっか)の精神。一致

団結して困難に立ち向かうとい

う強い絆がありました。

しかし昭和30年代以降、工ネルギーの主役は石炭から石油へ。炭鉱会社が次々と閉山に追い込まれていく中、常磐炭礦は石炭掘削

の妨げになっていた負の資源「温泉」を利用し、「東北のハワイ」をつくるという大胆なプロジェクトを始動。ここから炭鉱の町に暮らす人々の奮闘が始まったのです。

炭鉱から観光へ、社運を懸けた一大プロジェクトが目指したのは、徹底的なハワイの雰囲気でした。寒い東北の地でも一年中遊べる大きな室内プール、熱帯樹、そ

炭鉱娘がフラガールに

常磐炭田の繁栄とともに発展したいわき市内の炭鉱の歴史と、市内で発掘された化

石や世界の化石を展示了。

常磐炭田の繁栄とともに発展したいわき市内の炭鉱の歴史と、市内で発掘された化

石や世界の化石を展示了。

「スパリゾートハワイアンズ」(3)は、いわき湯本温泉を活かしたテーマパーク。

いわきの歴史を語るうえでハズせないのが「いわき市石炭化石館」(2)。

常磐炭田の繁栄とともに発展したいわき市内の炭鉱の歴史と、市内で発掘された化

石や世界の化石を展示了。

いわきの歴史を語るうえでハズせないのが「いわき市石炭化石館」(2)。

ジネス認定の世界最大の露天風呂など家族で楽しめます。

ギネス認定の世界最大の露天風呂など家族で楽しめます。

ギネス認定の世界最大の露天風呂など家族で楽しめます。

ギネス認定の世界最大の露天風呂など家族で楽しめます。

ギネス認定の世界最大の露天風呂など家族で楽しめます。

ギネス認定の世界最大の露天風呂など家族で楽しめます。

ギネス認定の世界最大の露天風呂など家族で楽しめます。

ギネス認定の世界最大の露天風呂など家族で楽しめます。

ギネス認定の世界最大の露天風呂など家族で楽しめます。

してフラダンスのショード。昭和40年、ダンサーを養成するため「常磐音楽舞踊学院」を設立。集められた

フラガール一期生18名は全員が炭鉱関係の子女、ほとんどが踊りの経験がない娘たちでした。

一年後の「常磐ハワイアンセンター」(現スパリゾートハワイアンズ)オープンに向け、苛酷な練習にも果敢に取り組む彼女たち。

1000万人超という盛況ぶり。地域全体が活性化し、ハワイアンセンターはシンボル的存在になりました。入場者数は開業から8年で

予想をはるかに超えるたくさん的人が訪れ、大いに賑わいました。入場者数は開業から8年で

1000万人超という盛況ぶり。地域全体が活性化し、ハワイアンセンターはシンボル的存在になりました。入場者数は開業から8年で

災害時ももちろん、日常的にあらゆる障害に備えた回線の安全性と信頼性とは。

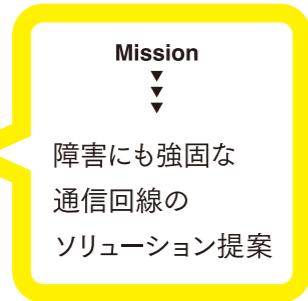
万が一を想定して導入したバックアップ回線が震災時に奏功した事例をご紹介。「希望をつなぐ」その全貌はこちら!

新聞発行を支えた「通信回線の二重化」

河北新報社様(宮城県仙台市)



担当者／TOHKnet 営業部
営業第一グループ 高橋 一義



Mission
▼
障害にも強固な
通信回線の
ソリューション提案

万が一の事態を想定し、
業務が中断してしまうリスク回避と
二重の備えで安心運用できる
通信回線を提案させていただきました。

河北新報社様の本社と印刷センターや異なる通信会社とのバックアップ回線を検討したいとのお話をいただきました。しかし、万が一に備えて異なる通信会社でのバックアップや物理的なケーブル(通信経路)のことなど、具体的な提案をいたしました。二重化、多量化することで、回線ダウンのリスクを大幅に低減できることが納得され、2010年8月に導入いただきました。その後7ヶ月後に発生した東日本大震災時には、導入いたいた回線が活用されたことで、弊社のサービスが少しでもお役に立て、本当に良かったと思いました。

2012年3月には、記者の方々が取材した記事や写真をして、インターネット接続サービスを導入していただきました。今後はBCP(事業継続計画)の強化策として、新聞制作システムの検証システムを印刷センターへ移設することも検討中とのことですので、二重・三重に災害対策を考えたソリューション提案をしていきたいと思います。

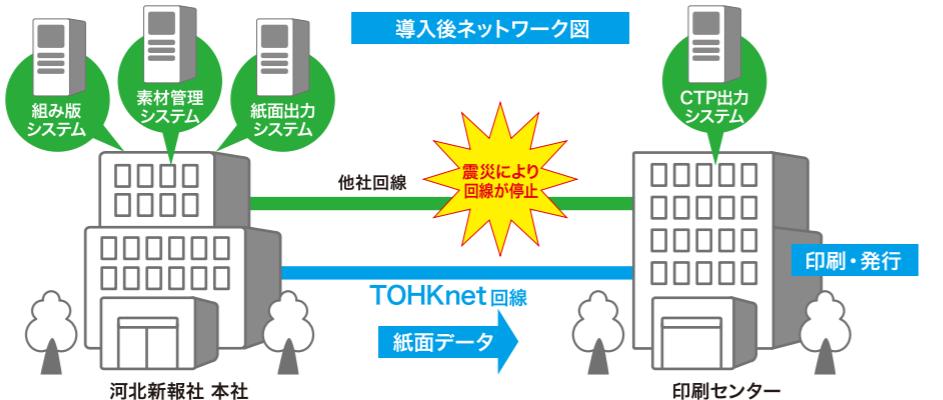
万が一のトラブルを想定した二重の通信回線でリスクを回避



Point

- ①通信回線の二重化
- ②日常的に起こるあらゆる障害にも対応
- ③震災にも耐えた強固なネットワーク

震災にも耐えた通信設備



*文中に記載の組織名・所属・役職・サービス名などはすべて2013年2月時点のものです。

新聞発行は私たちの使命。
異なる通信会社での回線二重化で
有事に備えた対策が
功を奏しました。



Demand
▼
障害時に備えた
通信回線対策で
紙面データを送信



河北新報社
システム局
局長 草刈 順様

新聞発行に関するシステムには、紙面作りのための「新聞制作システム」と印刷するための刷版を作る「CTP出力システム」があります。大震災で、本社8階にある新聞制作システムの一部サーバーが倒壊しになり、紙面制作が不可能に。そこで、緊急時の相互支援協定を結んで、免れた印刷センターで印刷する形で、震災当日の号外と翌日の朝刊を発行しました。12日以降は、本社での紙面制作が可能となつたのですが、今度は本社から郊外の印刷センターへデータを送るCTP出力システムのメール回線が通信不可に。しかし、バックアップとして導入したTOHKnetの回線に切り替わったおかげで、12日の夕刊から19日まで新聞を発行し続けることができました。

TOHKnetの回線を導入したのは2010年8月。以前はメインとバックアップを同じ通信会社にしていました。

万が一の回線障害等を考慮し、通信機器の更新を機にバックアップ回線を異なる通信会社に変更しました。

停電で情報を得ることができなかつた読者の方々に、一日も絶やすず新聞を届けることができたのは、こうした備えが奏功したのだと思います。

万全の体制強化で導入したことが震災時に生かされた



※CTP出力システム／本社で組み上げられた紙面データを印刷センターで受信し、輪転機にかける版を出力するもの。

①大震災で本社8階のサーバ機器類が倒れるなど散乱。
②復旧作業で倒れたサーバーのディスクを確認。
③紙面内容を打ち合わせするため、編集スタッフが集結。

バックアップ回線で業務への影響を最小限に

BCPの一環として、ハードとソフトの両面から災害対策を見直す動きが高まっています。

通信回線を二重化することで、災害時に限らず日常のあらゆるリスクを回避します。通信回線を異なる通信会社で二重化すれば、障害が発生した際にバックアップが可能になり、業務への支障も大幅低減。業務の信頼性と安全性を高める通信環境を実現します。

Introduce[KAHOKU] 「2つの風」その言葉に込められた地元紙の使命



① 河北新報社本社外観②震災時の紙面。停電でテレビの情報もなく孤立状態だった読者が「朝、新聞が届いて感激した」「新聞で初めて状況が分かった」という声が多く寄せられました。

株式会社河北新報社
宮城県仙台市青葉区五橋1-2-28
<http://www.kahoku.co.jp/>

地域とともに歩む——。「豊かな東北」の建設を目指した河北新報社の精神は、1世紀を超えて脈々と受け継がれ、編集方針の根幹をなしています。地域に密着した報道姿勢を貫き、東日本大震災では、被災地にある地元紙として被災者に寄り添った紙面作りを行っており、読者が求めている情報を伝えるため発行を続けました。

大震災から2年が経ち、深刻化する「風化」と「風評被害」という2つの風の問題と闘い、復旧・復興を加速させるために、被災地の「今」を国内外に発信し続けています。

 河北新報のマスコットキャラクター「かほビヨン」

JoinT INFORMATION

PRESENT!

「JoinT」をお読みいただきましてありがとうございました。

第2号はスパリゾートハワイアンズ・ダンシングチームのリーダー大森梨江さんのお話や

新島八重、福島ユナイテッドFC、福島支社のおすすめ地域情報と

いまだから伝えたい福島のことなどをお届けしました。

今後もみなさまのご意見を参考に、よりよい誌面づくりを考えてまいりますので、
ぜひアンケートにご協力ください。

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で

福島の美味をお楽しみいただける商品詰め合わせをプレゼントいたします。



「スパリゾート
ハワイアンズ」
ハワイアンズマーケットの
商品詰め合わせを
5名さまに!

白河「トル食堂」
喜多方「はすぬま」
ラーメン詰め合わせを
5名さまに!

A ハワイアンズセット

ハワイアンズオリジナルチョコ(14個入り)、
ホワイトチョコ(4袋入り)、ナツツチョコ(4袋入り)、
オリジナルクッキー(85g)
●マカデミアナツツチョコ／ハワイで人気No.1のハワイアン
ホーストのチョコ。個包装タイプもお届けします。
●オリジナルクッキー／マカデミアナツツをミックスしたサ
クサクのハワイアンホーストのクッキー。お土産に人気の
オリジナルパッケージ。
※お皿・マットは商品に含まれません。

B ラーメンセット

白河ラーメン「トル食堂」の生ラーメン(3食入り)、
蔵のまち喜多方「はすぬま」の元祖生らーめん(5食入り)
●トル食堂の生ラーメン／コクがあるのでサッパリとした醤
油味の生ラーメン。透き通ったスープのだしあは5種類の地鶏
をミックス。
●はすぬまの元祖生らーめん／風味豊かな会津の地酒を
加えるなど独自の製法で生まれ出されたラーメン。飽きのこ
ないふくよかな味わい。
※ざるは商品に含まれません。

応募方法

下記URLより「JoinT読者プレゼント」にアクセスして、アンケートにお答え
のうえご応募ください。

<https://www.tohknet.co.jp/joint/present/>

- ◎締め切り／2013年5月31日(金)
- ◎当選発表／厳正なる抽選の上、商品の発送をもって発表に代えさせてい
ただきます。

※応募に際していただきました個人情報につきましては、本誌プレゼントの運営および
「JoinT」の編集に役立てる目的にのみ使用いたします。また、第三者への開示ならびに提供は
行いません。

◎お問い合わせ

TEL:022-799-4211

※受付時間／平日 9:00~17:00

e-mail:joint@tohknet.co.jp

<http://www.tohknet.co.jp/>

「JoinT」バックナンバーはHPでご覧いただけます。